NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 64 号] 平成 29 年 11 月 27 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

綾瀬川ゴミ拾い 19 名参加

11 月 26 日(日)、晩秋の穏やかな日に 19 名が綾瀬川のゴミ拾い活動をしました。佐藤、木村、古田、松下、小峰、井坂、大原、石原、中島、田中の大人 10 名と相原、二ノ宮、杉尾、金川、田中(佑)、田中(志)、田中(按)、大久保、沼上等の子どもたち９名が参加し、草加松原沿い綾瀬川の清掃活動で、45ℓビニール袋４袋分の回収成果でした。皆、バナナ型艇を乗りこなし、とても活躍してくれました。大久保君は２回目、沼上君は初めての体験でしたが、草加松原の北端まで漕ぎ切りました。

≪新会員紹介≫田中佑太暁(たなかうたあき)君

草加市栄町一丁目在住の田中君が両親を説得して、この度、草加パドラーズへ入会しました。2 度ほどカヌー体験をしたあと、即入会しました。3 度目には中級のバナナ型カヌーを乗りこなすまでになりました。どうぞよろしくお願いします。

カヌーを購入しましたー。

11月25日(土)、神奈川県藤沢市のエコアースさんからカヌー2艇を購入させていただきました。土曜日の昼ころ、交通渋滞の中3時間をかけて引き取りに行きました。大変お疲れ様でした。

古綾瀬川「塩化銅溶液」流出事件後2週間・・！

11月11日(土)から2週間が過ぎ、塩化銅溶液40tの自然希釈は、綾瀬川本流谷古宇橋付近で、まだまだ銅の独特の青みが消え去っていない状況が続きます。鴨やアオサギの姿はちらほら見られますが、魚影の様子は見られません。魚釣りの人の姿も見られなくなりました。

③綾瀬川へドイツチームを

昭和50年代、15年間河川汚濁ワーストワンだった綾瀬川、有害物質垂れ流しの古綾瀬川に先進国ドイツのカヌーチーム練習キャンプ地の招聘を・・・ということは日本の恥だとか、馬鹿なことを言うな・・・とお考えでしょうか。

≪波及効果≫

①かつてワーストワンだった綾瀬川へドイツ・カヌーチームが来ることによって、市・県・国の環境庁・環境課が本気になって河川再生活動をする良いきっかけになる。(まだ3年あります。)

②草加市が、ドイツチームを心からもてなすことで、草加市が国内的、国際的な評価が向上する。

③獨協大学が、東京五輪・パラリンピックを通して、国際的な評価が向上する。

④草加市民や子どもたちが、交流を通して国際感覚を身に着ける良い機会となる。

⑤NPO法人草加市カヌー協会と日本カヌー協会の連携・協働が図れます。